

《 患者の皆様へ 》

2024 年 3 月 25 日

外科

現在、外科では、「腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術における吊り上げ法の有用性に関する検討」に関する研究を行っています。この研究では鼠径ヘルニアに対する腹腔鏡下手術を受けた患者さんの診療情報などを利用させていただきます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名

「腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術における吊り上げ法の有用性に関する検討：後方視的研究」

2. 研究の意義・目的

本研究では心肺機能不全、腎不全、高齢者などのハイリスク症例に対し、吊り上げ法腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術、従前行ってきた気腹法腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術の両者を対象とし、年齢、BMI (kg/m²)、手術時間、術中術後合併症の有無、再発率、全身麻酔における一回換気量、気道内圧などの項目に対し診療録を用いて後方視的調査を行い、吊り上げ法腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術の有用性を検討する。周術期の合併症など安全性の高い手術として検証する。

3. 研究方法・研究期間

本研究では、患者さんのカルテからデータを集積し解析を行います。

研究期間：倫理審査委員会承認 2024 年 5 月 27 日～2027 年 12 月 31 日

4. 研究費用負担のないこと

この研究は、通常の診療で得られたデータを使用する研究であり、あなたが負担することはありません。ただし、一般診療に係る費用は、通常通り自己負担分をお支払いいただきます。尚、研究にご協力していただいたことに対する金銭を含めた報酬はありません。

5. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等の管理は、匿名化の上に千葉県済生会習志野病院の外部ネットワークが接続していない機器で保管します。

6. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。

7. 本件のお問合せ窓口

社会福祉法人恩賜財団済生会 千葉県済生会習志野病院

外科：太枝良夫

電話番号：047-473-1281